

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、しんぱら圏域） 第3回会議 議事録

開催日時	令和4年3月25日（金）13時30分から15時30分まで
参加者	委員：15人 事務局：2人 関係機関：3人
場所	ふれあい交流センター浜北大・小会議室
内容	<p>1 開会</p> <p>2 挨拶 会長より挨拶</p> <p>3 議事 浜松市の共助型交通について 浜松市デジタル・スマートシティ推進事業本部の方から説明していただく。</p> <p><b>【委員からの意見・質問】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通空白地の地域とは？ →はっきりとしたきまりはない。 遠州鉄道の沿線上は空白地域ではない。路線バスの通っていない所となる。タクシー業界などの営業エリアではなく、民間の業者がやってもよいといわないとできないことになっている。民間の業者が許可するかどうかとなっている。</li> <li>・保険料の費用負担は？ →他地域の事例でいくと、個人の保険を利用していることがかなり多い。 運行主体が年間2,000円程度支払っているケースもある。</li> <li>・事故などあるとドライバーの保険が上がるのか？ →ドライバーの保険が上がってしまうため、承諾をいただいた上で行っていく。</li> <li>・共助型交通は福祉有償運送とは全然関係のないところで動いているのか？ →自家用有償旅客運送の制度の中に福祉有償運送と共助型交通の自家用有償運送の2つの制度が入っている。</li> <li>・事業を行うにあたって、高齢化社会にドライバーの確保はかなりむずかしいと思う。</li> <li>・協働センターに公用車を1台置いて、それを利用して登録したドライバーが地域のニーズに応じれば、保険料等のコストが安くなるのではないか。このような検討はしたのか？ →検討の中でそういう話もしている。 今のところはそういう方向では進んでいない。 スタートして2年間はお試し期間があり、赤字は行政負担で考えている。2年間は行政が費用負担をする方向性で考えている。</li> </ul>

- ・コミュニティバスが走っているところは、共助型交通はいれられないのか？

→入れられないわけではない。

民間のバス、タクシー、鉄道会社が許可していただければできる。ただし、民間が撤退してしまわないように気を付けて行う必要がある。

- ・これからどう展開していくのか？

→天竜区の中山間地域、西区の郊外型の2つのモデル地区と現在検討中の中心地に近い地区のモデルを考えている。浜北区は中心地に近いモデルの地区になると思う。この3パターンを確立してから横展開を図っていきたいと思っている。

- ・運行主体は誰がやっていくのか？

→運行主体がきまらなくてできない。現在難航している。

- ・将来的には住民が住民を支える。外出しない人が外出するように、地域力の向上を目指している。
- ・移動支援サービスはいろいろなパターンがあると感じた。

#### 【浜名地区の委員より説明】

- ・地域ボランティア講座を開催した。サロンボランティアの交流会・講座等研修会は新型コロナウイルスの影響で延期した。
- ・家事支援事業については、第1回運営委員会を開催し、運営委員会の目的、開催回数及び時期について提案し、了承された。協議内容は、委員からの提案や問題点など状況に応じて判断し決定していくも了承された。第2回運営委員会は新型コロナウイルスの影響で延期した。
- ・家事支援事業はコロナ禍で活動休止期間はあったが、登録協力員（106人）に向けて現状報告として『協力員通信』（はがき）に手書きで一言添えて年末に全員に郵送した。
- ・『協力員通信』をはがきで郵送した後、協力員から「実は心配していたのですが、協力員で登録してくださっているのですね」、「また何かあったら教えてください」という声をいただいた。支援も大事ですが、地域でつながっていくことが大事だと思う。

#### 【亀玉地区の委員より説明】

家事支援、買い物支援、子育てサロン、高齢者サロン、居場所について活動状況の報告をする。

- ・家事支援事業の年間利用実績は484件。派遣支援員は610人。
- ・買い物支援の販売場所は8月と11月に各1ヶ所増加し15ヶ所となっている。

- ・移動支援サービスの検討については新型コロナウイルスの影響で会合が開けなかった。
- ・大人の居場所の利用実績はイベント中止により減少している。子どもの居場所の利用実績は、後期は増加した。
- ・認知症カフェは11月に1回実施した。
- ・子育てサロンは18回行う予定が実際は半分の9回となっている。
- ・高齢者サロン「宮口笑いの里」は、11月と12月の2回だけの実施となった。
- ・見守りの見える化はシニアクラブ亀玉地区が、地区内の通学路・危険個所を調査し、写真・地図化を行った。
- ・家事支援員・買い物支援員は7人増加し67人となっている。

#### 4 その他

- ・委員の変更があれば、事務局へ連絡をお願いする。

今後の見通し等

次回会議予定：令和4年6月3日（金）13：30～ふれあい交流センター浜北  
 次回の議事内容は協議体会長包括、長寿保険課、市社協で検討していく。